

旧宮北邸の利活用に関するサウンディング型市場調査の実施結果概要

子育て文教常任委員会提出資料
令和7年7月23日 社会教育部



■ 調査の目的

・旭川市教育委員会が倉庫として利用している旧宮北邸について、建物の保存を兼ねた民間事業者による活用について検討するため、事業者との対話を通して利活用方策や利活用に当たっての課題を把握することを目的として調査を実施した。

■ 調査の経過

日 程	内 容
R7. 5. 19 (月)	調査実施要領の公表
R7. 6. 23 (月)	現地見学会（1者）
R7. 7. 11 (金)	サウンディング実施

■ サウンディングの参加者

1者（市内0者、市外1者）

■ サウンディング結果の概要

対話項目	対話概要
実施を希望する事業の内容	旭川の文化資源を活用した宿泊と体験の融合拠点
建物の改修や設備敷設に当たっての課題と意見	<ul style="list-style-type: none">技術的・制度的課題を検討するための関係部局との連携による対話の機会や助言が必要。構造情報等を把握する必要があり、事前調査等への対応やサポートが必要。補助金等の公的制度に関する情報提供と申請などへの協力・支援を期待する。
利活用に当たっての課題と意見	<ul style="list-style-type: none">敷地外駐車場の確保に関する市有地等の利用について調整や支援を望む。

■ 実施結果を踏まえた今後の方針

・調査に参加した事業者との任意協議を継続しながら民間事業者による利活用に当たっての課題を整理し、提案のあった事業をはじめとする民間事業者による利活用の実現の可能性と、実現に向けた手法や手順について検討する。